

懸案の【浜松市浜北 017】は 350 万の大きなデータが減少傾向が続き、いったん「11/28 遠州灘 M4.9、D310 km」が発生しましたがデータ量からみて、地震の規模が小さいものでした。その後、浜松周辺から遠州灘、熊野灘など、地震の規模はM6 クラス以上、の予測を続けていましたが、それまで 300 万を超える大きな 1 本立ちが連続していたところ、11/9 ごろから 1 ケタ下の 30 万前後まで 1 段階データが落ちています。いちおう、引き続き、浜松周辺から遠州灘、熊野灘など、地震の規模はM6 クラス以上を予想しています。

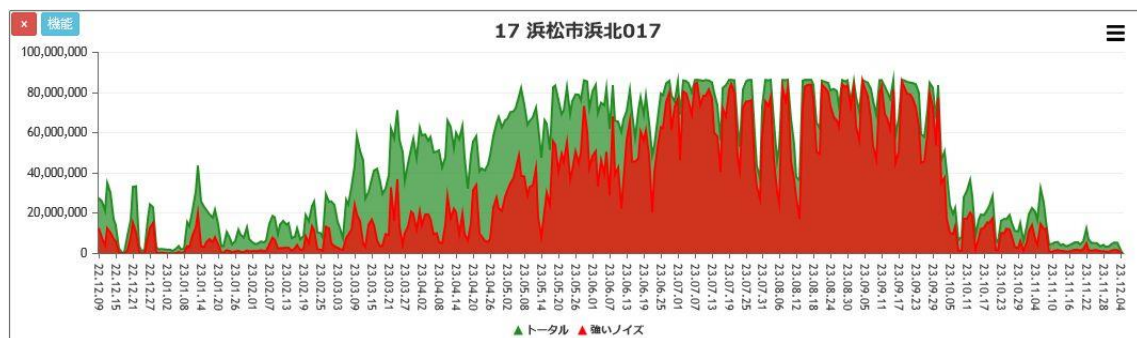
しかし、ちょうど 1 ケタ下の 30 万前後まで 1 段階データが落ちたところで 12/2 にフィリピンでM7.7 の大地震が発生しました。この地震で日本にも津波が来て、さらに 12/3,4 にはM7.0 の大きな余震が 2 度発生しています。

今回【浜北 017】の大きなデータの収束と 12 月 2 日深夜のフィリピンM7.7 の巨大地震の発生のタイミングがきれいに合っていることから、あるいはこのデータが遠方のフィリピンの大地震を捉えていた可能性が考えられます。

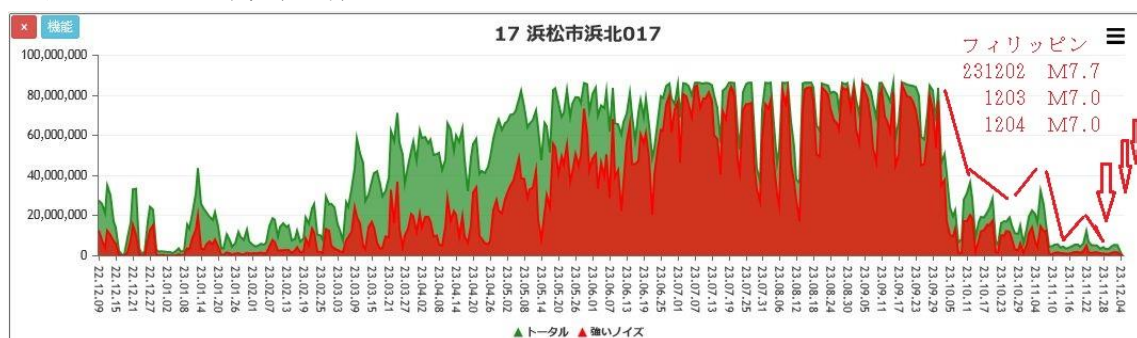
逆ラジオの電磁波ノイズのデータは、通常は数百キロの範囲の地震の前兆と考えられますが、このように、1000 km 以上離れた大地震を感知した事例はいままでもいくつかあります。しかしなぜこのような遠方に電磁波ノイズのデータがキャッチされるのか？はこれからの研究に依るところになります。

もし、この先【浜北 017】の大きなデータがさらに収束しても、中部地区、太平洋側の大地震が来ない場合は、やはり【浜北 017】はフィリピンM7.7 の巨大地震の前兆データであった可能性が高いと思われます。以下、関連データを載せます。

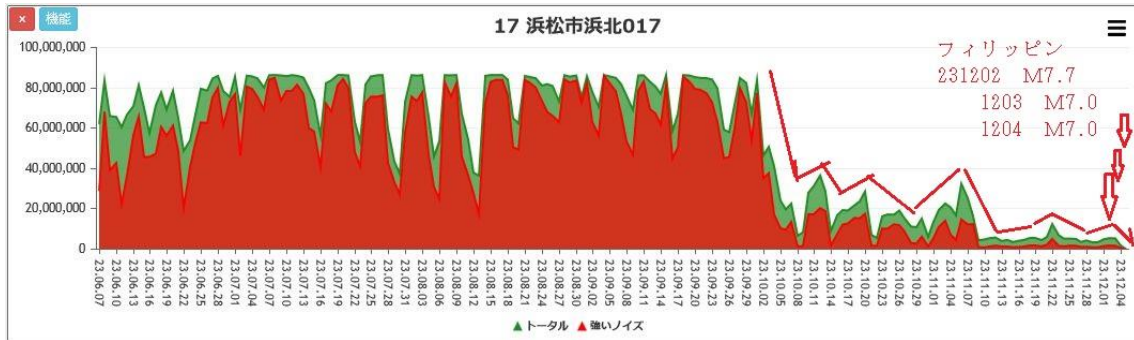
浜北 017 360 日間 (日毎) データ



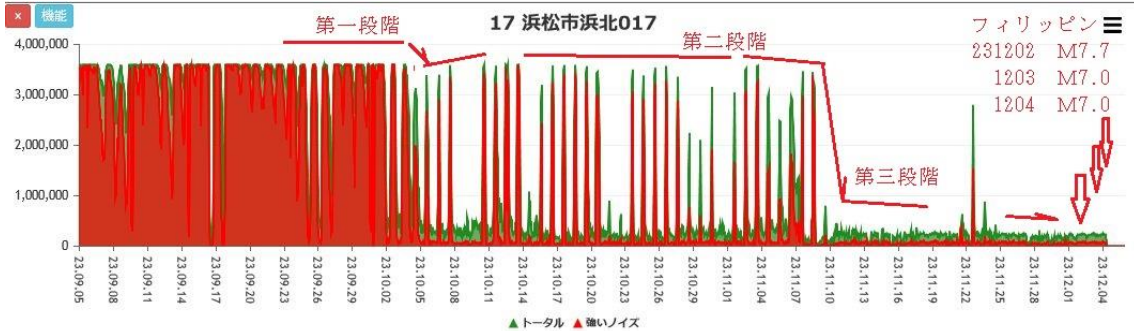
浜北 017 360 日間 (日毎) データ



浜北 017 180 日間（日毎）データ



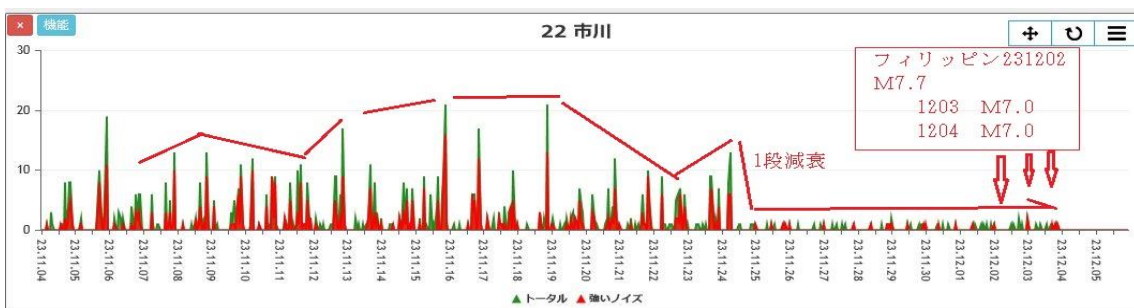
浜北 017 90 日間データ



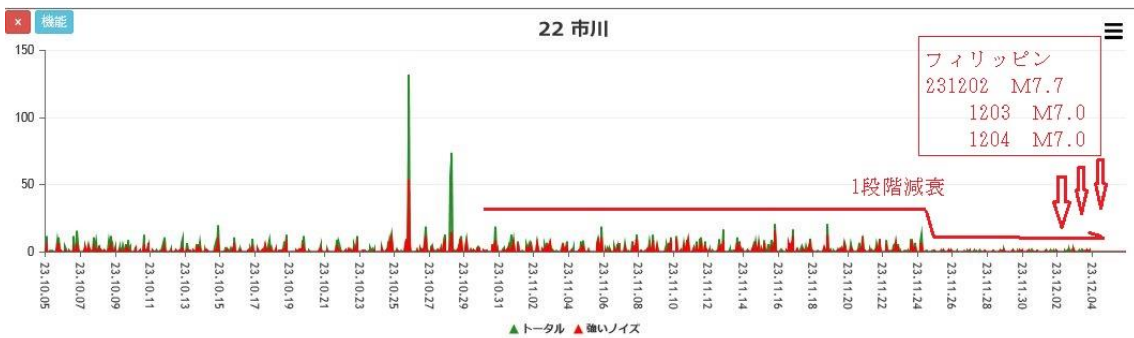
< 【市川】の不思議なデータと遠方のフィリッピンでM7.7の関連について >

【市川】はもともと 20 前後と小さいデータが続いていましたが 11/24 から 12/4 ごろまでさらに 1 段下がった 1~2 というデータになっています。そして 12/2 にフィリッピンでM7.7の大地震が発生していますが、この異常なデータの出方が【浜北 017】のデータの出方とよく似ており類似が考えられます、過去にもこうした事例がありました、【浜北 017】のデータと同様に今後検討が必要と思われます。

市川 60 日間データ



市川 30 日間データ

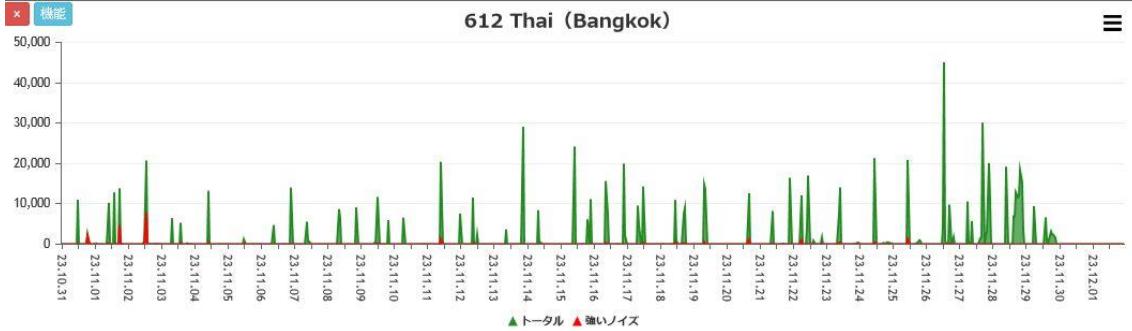


＜タイのデータとフィリピンでM7.7の関連について

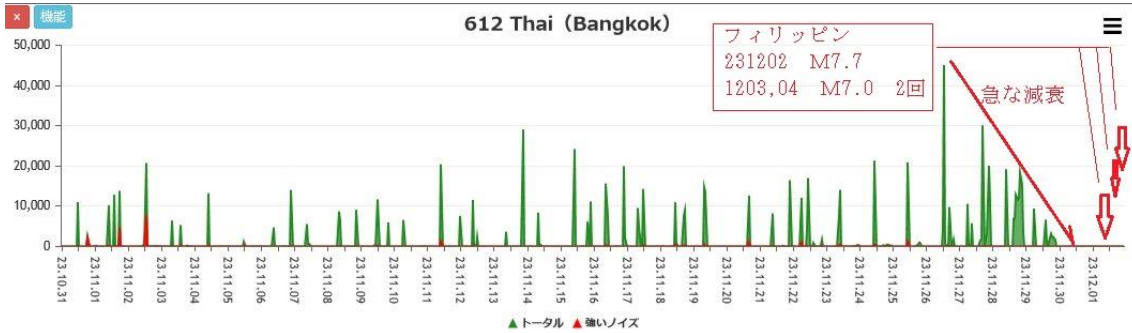
タイのデータは11/26の45000をピークに、11/30ごろまで急に減衰して、12/2にフィリピンでM7.7の大地震があり日本にも津波が来ました。さらに12/3,4にはM7.0の大きな余震が2度発生しました。このタイのデータの減衰が、12/2にフィリピンでのM7.7の大地震を捉えていた可能性があり、以下に関連のデータを載せます。

なおデータはその後、上昇して、再度減衰、収束になっています。

タイ 60 日間データ > 11/26 ごろから 11/30 ごろまで、急に減衰している。



タイ 30 日間データ





発生時刻	2023年12月2日 23時37分ごろ
震源地	フィリピン付近 (フィリピン諸島、ミンダナオ)
最大震度	---
マグニチュード	7.7
深さ	---
緯度/経度	北緯8.6度/東経126.4度
情報	津波警報等 (大津波警報・津波警報あるいは津波注意報) を発表中です。太平洋で津波発生可能性があります。

